

# '70 TALENT EDUCATION

## 才能教育

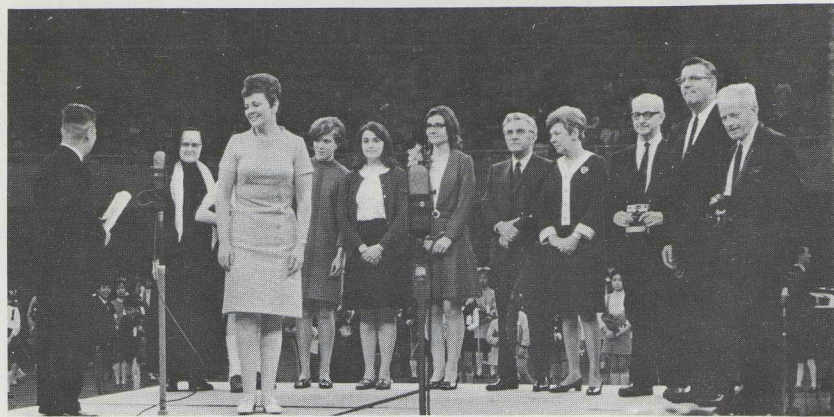
●東京体育館(千駄ヶ谷)  
TOKYO GYMNASIUM, SENDAGAYA, TOKYO

●昭和45年3月30日(月) 午後1時  
MARCH 30 (MON), 1970, 1.00 PM

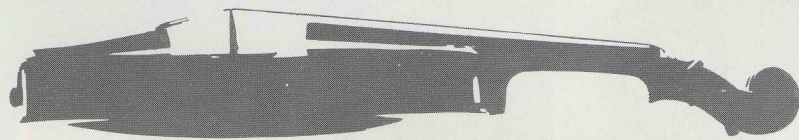


主催—社団法人 才能教育研究会  
後援—財団法人 幼児開発協会





アメリカから出席の先生方



1969年度大会のスナップ



フィナーレ、キラキラ星変奏曲  
を一生懸命にひく子供たち



バッハのルーレをひく  
初等科卒業の生徒たち

ゼロ教室生徒の演奏  
曲目はサン・サーンスの白鳥

大会にご出席をいただいた浩宮様



## 世界の夜明けは子供から



社団法人 才能教育研究会会長

鈴木 鎮一

President

Talent Education Institute

SHINICHI SUZUKI

もし世界中の子供達に、零才からの知能開発が行なわれる時代が来るならば、世界は大きく一変することでしょう。人の心も能力も、生まれつきのもではなく、育ててこそどのようにでも育つのです。すてておけば苗と同じに駄目になり、とり返しのつかないのが苗時代、即ち幼児期の運命なのです。今日の二千人の大合奏、幼い子供達のすばらしい姿は、生まれつきのもではなく、育てられ開発された人の子の姿です。どの子も育つ、人種の如何にかかわらず、人の子である以上、どの子もすばらしい教育の可能性をもって生まれてきているのです。やがて、すべての子供が正しく護り育てられる時代が来るときこそ、真の文化の時代、世界の夜明けは到来することと信じます。

### The Dawn of the World comes from Children

If all infant's intelligence can be developed from the day of their birth, the future world will change completely.

Man's heart and ability are developed, not inherited.

If neglected during the tender age, it fails to develop similar to a neglected sapling.

The violin concert played by 2,000 children to-day, demonstrates eloquently the development of their wonderful abilities.

Regardless of race and creed, all children are born with high potentialities.

When the time comes, that all children are allowed to develop their talents, then the real cultural age will dawn.

## 日本で生まれた才能教育



財団法人 幼児開発協会理事長

井深 大

Chairman

Early Development Association

MASARU IBUKA

日本の教育でほんとうの意味で世界に誇れるのは、この才能教育——鈴木メソッド以外にはないと私は考える。純粋に日本で生まれたばかりに、日本ではどうもその良さが解ってもらえないようだが、ほんとうに真剣に教育を考えている米国その他の国では、日本よりも遙かに鈴木メソッドを高く評価している。鈴木メソッドはたんにバイオリンとか音楽とかの問題ではない。教育とは何かという基本的な問題を探究して、着々とその成果をあげている。幼児の能力というものを根本的に低く考えている大人の誤りを訂正する、その実験の一端を見ていただくのがこの全国大会の大きな意味である。

### Talent Education born in Japan

When one thinks what Japan can really be proud of to the world in the educational field, one is certainly the primary and middle school enrollment which is almost 100% and is a "compulsory education," in the true sense of the words. However, when one considers this from the point of its quality, not quantity, I think of nothing except this Talent Education by Suzuki Method.

Only because it is a genuine Japan-born, the significance of Suzuki Method seems less appreciated in Japan than it deserves. Rather, it receives far more appreciation in the United States and other countries where a true and serious consideration is being given to education.

Suzuki Method is no longer merely for the violin or music education alone, but it deals with the substance of education in general and already its effects are appearing.

A great significance is placed to this Talent Education Concert to show you a glimpse of our experiment which will rectify the wrong concept of the adults who believe that fundamentally child's ability is rudimentary.

#### 準備委員

本多 正明	田中 金重
宮沢 進	広瀬 八朗
牧野 晴	會 則道
高杉 忠一	松井 宏中
水野 明夫	

#### 進行演出

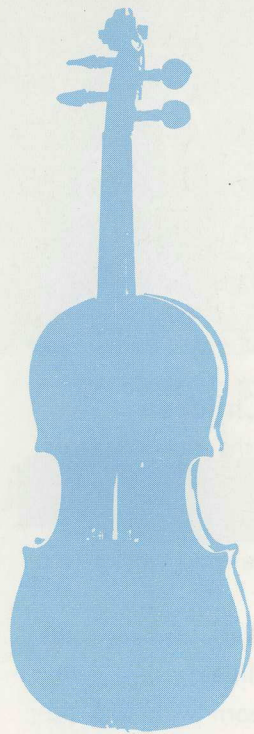
宮沢 進	広瀬 八朗
牧野 晴	會 則道
高杉 忠一	岡本 和子
林 智子	

#### ピアノ伴奏

鈴木 静子	片岡 治子
-------	-------



# プログラム



## バイオリン合奏

- 1. アレグロ.....フィオッコ
- 2. 協奏曲 ト短調 第1楽章.....ビバルディ
- 3. 二つのバイオリンのための協奏曲 第1楽章.....バッハ
- 4. 協奏曲 イ短調 第1楽章.....ビバルディ
- 5. ルーレ.....バッハ
- 6. ガボット.....ゴセック

## 7. セロ合奏

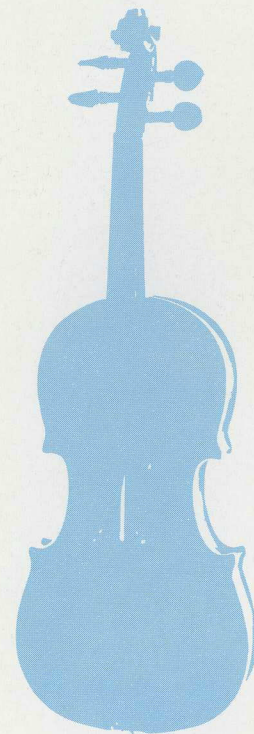
- a キラキラ星変奏曲.....鈴木鎮一編
- b かすみかくもか.....外国民謡
- c メヌエット(1巻).....バッハ
- d 白鳥.....サン・サーンス

## バイオリン合奏

- 8. 協奏曲 第4番 第1楽章.....モーツァルト
- 9. 協奏曲 イ短調 第1楽章.....バッハ
- 10. ユーモレスク.....ドボルザーク
- 11. 二人のてき弾兵.....シューマン
- 12. ブーレ.....ヘンデル
- 13. メヌエット 2番.....バッハ
- 14. 無窮動.....鈴木鎮一
- 15. アレグロ.....鈴木鎮一  
むすんでひらいて.....外国民謡
- 16. こぎつね.....外国民謡  
蝶々.....外国民謡
- 17. キラキラ星変奏曲.....鈴木鎮一編

全員合唱合奏 蛍の光.....スコットランド民謡

# PROGRAM



## Violin

- 1 Allegro ..... Fiocco
- 2 Concert g min. 1st mov. .... Vivaldi
- 3 Concert d min. 1st mov. for Two Violins ..... Bach
- 4 Concert a min. 1st mov. .... Vivaldi
- 5 Loure ..... Bach
- 6 Gavotte ..... Gossec

## 7 Cello

- a Twinkle, twinkle little Star-Variations ..arr. by S. Suzuki
- b May Song ..... Folk Song
- c Minuet ..... Bach
- d The Swan ..... Saint-Saens

## Violin

- 8 Concert No. 4 1st mov. .... Mozart
- 9 Concert a min. 1st mov. .... Bach
- 10 Humoresque ..... Dvorak
- 11 The Two Grenadiers ..... Schumann
- 12 Bourree ..... Händel
- 13 Minuet No. 2 ..... Bach
- 14 Perpetual Motion ..... S. Suzuki
- 15 Allegro ..... S. Suzuki  
Go Tell Aunt Rhody ..... Folk Song
- 16 Song of the Wind ..... Folk Song  
Lightly Row ..... Folk Song
- 17 Twinkle twinkle little Star-Variations...arr. by S. Suzuki

Auold Long Syne.....Scotland Folk Song





(上)協奏曲 第4番 第1楽章 (モーツァルト) 98名  
才能教育法による鈴木鎮一先生の教科書全10巻は、キラキラ星変奏曲に始まり、このモーツァルトの第4番の協奏曲で終了します。

(中)協奏曲 イ短調 第1楽章 (バッハ) 216名  
教科書第7巻の曲目です。時間の都合で全楽章をおきかせできないことをいつも残念におもいます。少年少女の時代に、この奥行のふかい曲とじゅうぶんな交わりをもつことは、なんとすばらしいことでしょう。

(下)キラキラ星変奏曲 (鈴木鎮一編曲)  
2000名の生徒によるキラキラ星変奏曲の演奏は、なんと明るい活力に溢れていることでしょうか。世界の夜明けは子供からといわれる鈴木先生のお気持ちがよくわかります。

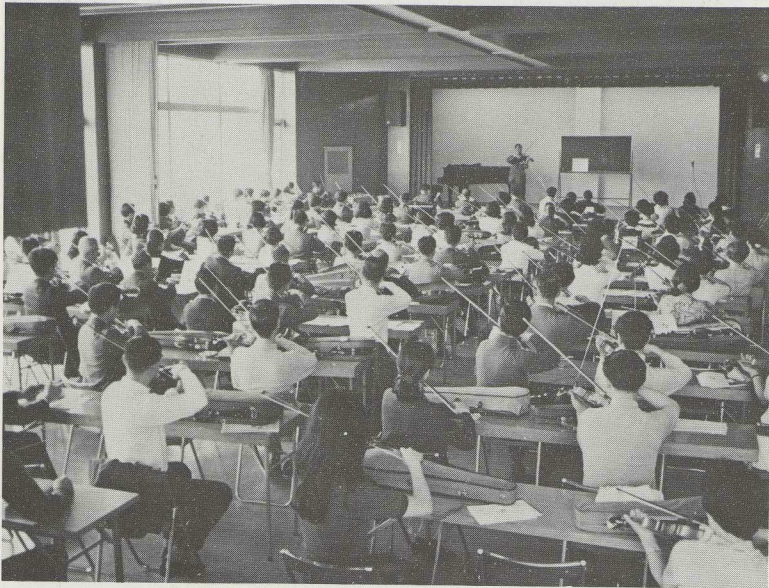
## 昨年度大会の記録

昭和44年3月30日  
東京・日本武道館

上掲の写真は、1,000名の生徒による、バッハ作曲の二つのバイオリンのための協奏曲第1楽章の演奏です。10年まえに、800名の生徒によるこの曲の演奏フィルムがアメリカのオペリン大学で公開されたとき、この古典名曲の高い価値と困難なテクニックをよく知るアメリカの先生たちは、文字通り驚愕いたしました。最初はだれ一人目の前に写し出された事実を信ずることができなかったそうです。子供たちの教育の可能性がこんなにたく素晴しいということをしぐ理解することの方が困難だったからです。



## 1年間のあゆみ



### 5月 指導者研究大会

ことしは宇治川のほとり、900年の風雪にたえて鮮かにそびえる平等院鳳凰堂に隣接した花やしき浮舟園を宿舍とし、鈴木会長を中心とする本会の指導者120余名が、1週間の寝食をともにして才能教育の研究にうちこみました。

### 8月 松本夏期学校

才能教育のメッカ松本における第19回夏期学校は、各地教室から495名の生徒が参加し、4泊5日のプログラムを才能教育会館を中心とする3会場において行いました。その特色は、才能教育にかんする様々な教育情報が集積展開される、研究と勉強には最良の場であることです。

### 11月 アメリカ演奏講演の旅(第5回)

10月5日から11月6日にわたる1ヶ月間に、アメリカとカナダの19都市において49回にもよる演奏会とワークショップが行われました。ことしはニューヨークのフィルハーモニックホールでオーケストラと共演したり、ホノルルでは2日間に6回、計12000人もの小学生のための演奏会が催されました。



### 1月 才能教育ピアノ指導法の公開

1月23日、東京銀座のヤマハホールで、才能教育法によるピアノ教育の実践が初めて公開されました。新しく『鈴木メソッド・ピアノ指導曲集』(全音楽譜出版社)が第1巻から第4巻までの4冊を、宮沢明子さん演奏のレコード付で出版されますが、現在の鈴木鎮一バイオリン指導曲集(第1集~第10集)と同じように、ピアノ教育界に国際的な影響を及ぼすことが予想されます。



### 幼児開発協会発足のご紹介

12月16日、幼児開発センターが、東京都大田区北馬込1-4-3に誕生いたしました。新築ビルの3階と4階です。このセンターには協会本部、鈴木先生のバイオリンとピアノの実験クラスを中心とする、英語・絵画教室、児童心理の研究室などが設けられ、幼児にたいする新しい時代の教育が、実践され研究され展開されていきます。写真は開設披露パーティにおける、井深 大理事長、本多正正常任理事、宮本敏行専務理事、多湖 輝常任理事、鈴木鎮一会長です。(左から順に)

